

■米国：政府支援を受けている地熱3企業が経営危機

2011年10月7日付の報道によると、政府から債務保証や補助金を受けている地熱発電事業者3社が経営難に陥っている。3社のうち Raser Technologies 社（本社：ユタ州）は、2010年に財務省より3,300万ドルの補助金を受けたが、今年に入って米連邦破産法11章（会社更生法）を申請した。また、エネルギー省（DOE）から9,850万ドルの債務保証を受けている Nevada Geothermal Power 社（NGP社、本社：ネバダ州）、9,700万ドルの債務保証を受けている U.S Geothermal 社（本社：アイダホ州）も利益が出る運用が実現できておらず、経営危機状態であると報じている。NGP社は債務保証の対象である Blue Mountain 発電所について「計画時点では4万5,000kW程度の出力を期待していたが、実際は3万5,000kWしか出ておらず、債務や費用を賄えない。」と述べている。今年に入り、太陽光発電事業者が相次いで経営破たんしたが、地熱業界も経営難に直面している。